2024年3月期　経営方針説明会

2023年4月28日

株式会社エンプラス

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

目次

経営方針・・・・・・・・・・・・・・・・代表取締役社長　横田大輔

- 当社の取り組み
- 新企業理念
- 経営方針
- リスク認識と対応

決算概況・・・・・・・・・・・・・・・・取締役兼経営執行役員　藤田慈也

- 2023年3月期　決算説明
- 2024年3月期　業績見通し

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2024年3月期　経営方針

株式会社エンプラス
代表取締役社長　横田　大輔

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

当社の取り組み

メガトレンド

地球というエンドユーザーのニーズ

現象	課題
人口爆発	貧困
	水不足
	食料不足
高齢化社会	都市への人口集中
	生産年齢人口減少
	医療費高騰
地球環境問題	温暖化・異常気象
	海洋プラスチック
	感染症

人類の英知の結集

ソリューション

- 健康寿命
- 個別化医療
- 水資源有効活用
- 食の安全
- CASE
- AI・IoT
- 省力化無人化
- 生産性向上
- CO2削減
- リサイクル

豊かで活力ある未来

テクノロジートレンド

コアコンピテンシー

（エンジニアリングプラスチックの総合技術）

- 流体制御技術
- 光束制御技術
- コンタクトソリューション
- ギヤトレーンソリューション
- グローバル生産体制
- 世界同一品質
- 生分解樹脂等の環境対応ソリューション
- 新材料開発
- 超微細加工技術
- 「創造」と「挑戦」の企業文化

社会課題の解決 ⇒ 使命
経済価値の追求 ⇒ 機会

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

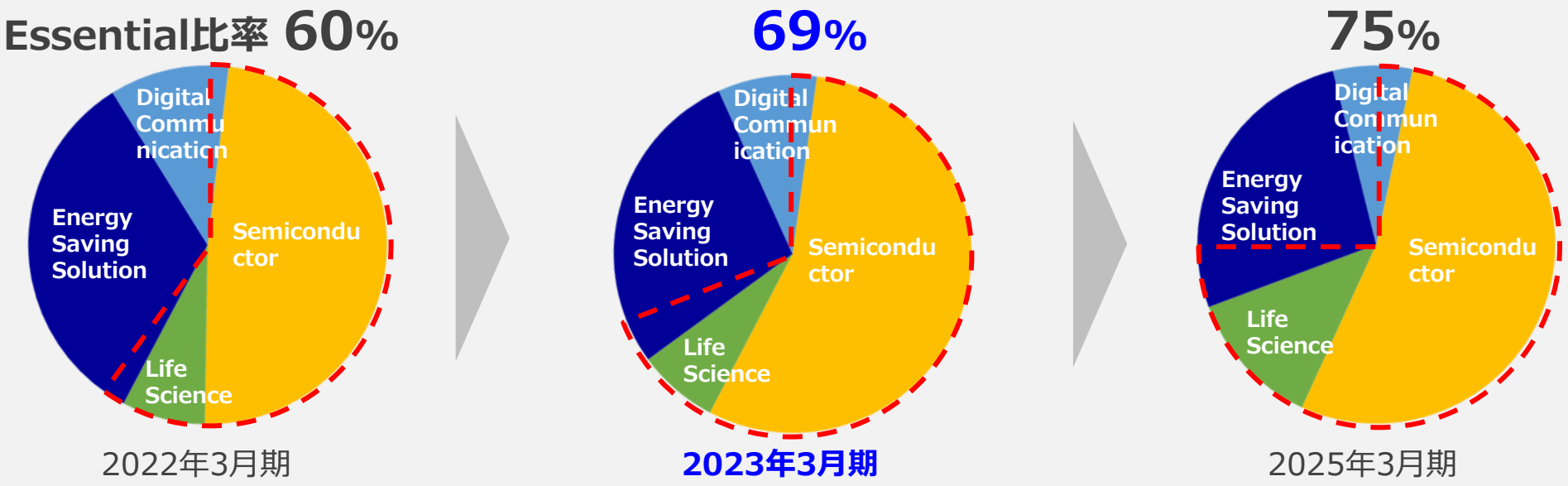
事業ポートフォリオ（中期戦略）

Essential領域※の事業に注力

Semiconductor	事業自体が Essential in 高成長領域
Life Science	
Energy Saving Solution	より Essential な領域への業態転換 (例) 環境車・オプトプラニクス
Digital Communication	

※Essential領域：人と地球のQOL （クオリティ・オブ・ライフ）を高める領域

売上構成のイメージ



Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

企業価値向上の考え方

企業理念

Essential 領域

社会価値向上
- 成長市場の機会に当社の強みを繋げる
- 社会環境変化に強いインフラ用途を中心に
- 人と地球のQOLを高める領域

ソリューションプロバイダー

顧客価値向上
- サプライチェーン改革
- ディマンドチェーン構築
- ソリューション開発

組織力

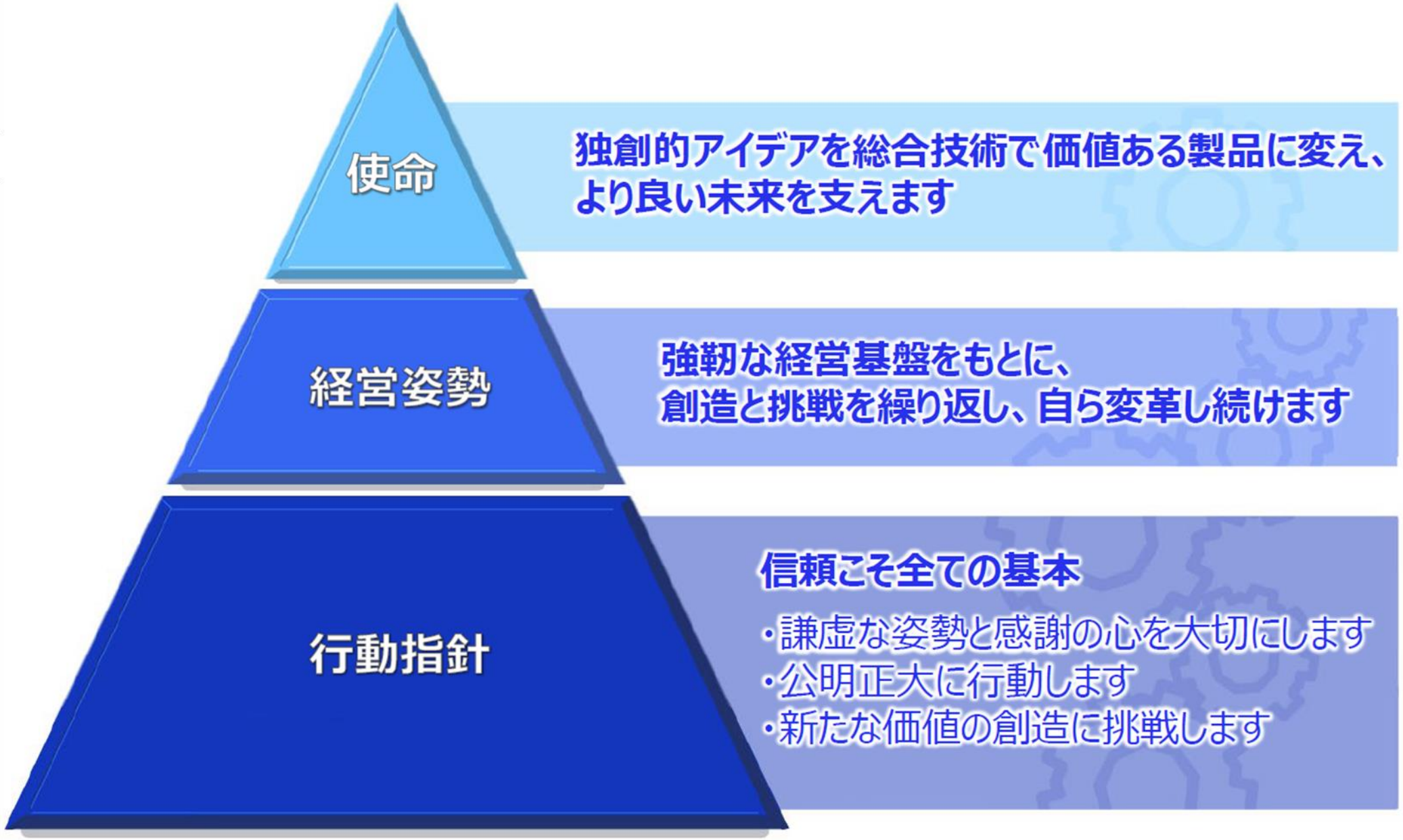
従業員価値向上
- 人材開発の強化
- 人事制度（企業理念の実践）
- BS経営の推進（カンパニー制）

企業価値向上

持続可能な成長

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

新企業理念



Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

競争力強化による成長の実現

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

リスク認識と対応

項目	リスク認識	対応
ビジネスコスト	• 樹脂材料価格上昇 • 人件費や電気代など物価全般の高騰	• 価格転嫁 • ソリューションプロバイダー（高付加価値製品の販売増）
物流（サプライチェーン）	• 各国の保護主義化	• 各地域でサプライチェーン構築
資産	• 地政学上リスクが高い地域におけるExitの難度上昇	• 高リスク地域での資産圧縮

地域別保有資産、売上高、生産高状況

	各地域での資産保有割合			
	日本	欧米	中華圏	その他アジア
現金	38%	16%	9%	37%
売掛金	35%	20%	29%	16%
棚卸資産	17%	14%	8%	61%
土地	96%	4%	0%	0%
建物	69%	20%	5%	6%
機械等設備	60%	11%	7%	22%
売上高※	21%	28%	22%	29%
生産高	64%	9%	4%	23%

※売上高は2022年3月31日時点（2022年3月期　有価証券報告書の地域別売上を使用）

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

決算概況

株式会社エンプラス
取締役兼経営執行役員　藤田　慈也

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2023年3月期　連結損益実績

（単位： 億円）

	2022/3期 実績	2023/3期 実績	増減
売上高	328.9	422.4	+28.4%
売上原価率	59.4%	51.6%	-7.8pt
営業利益	36.0	88.2	+145.0%
経常利益	34.5	87.8	+154.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	25.2	46.2	+82.8%
自己資本当期純利益率（ROE）	6.4%	10.6%	+4.2pt
1株当り当期純利益	287.10円	523.94円	+236.84円
期中平均レート（US$）	112.87円	134.95円	+22.08円
配当金	47.50円	60.00円	+12.50円

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

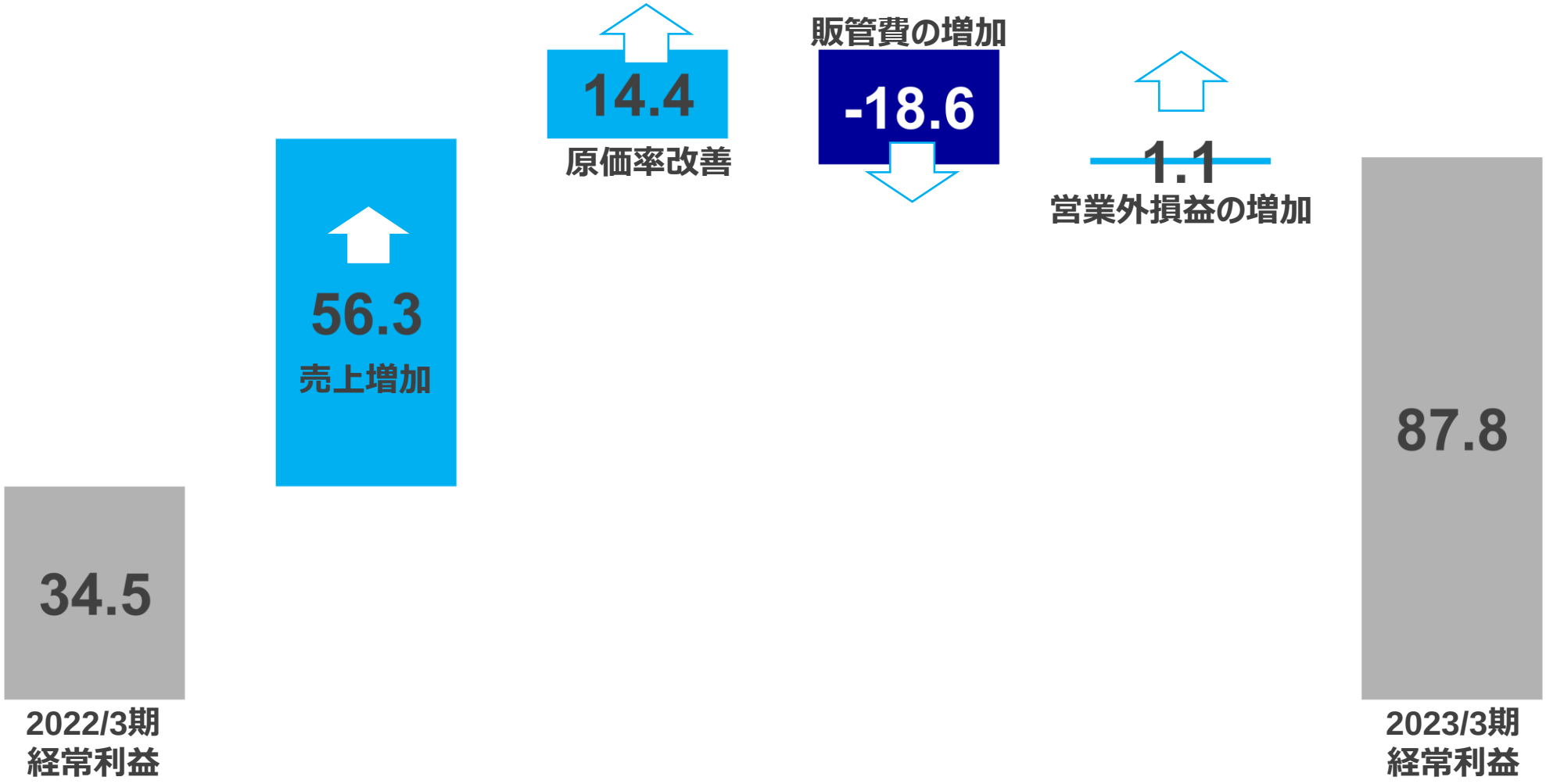
為替の影響

2023/3期 期中平均レート（US$）	1ドル　134.95円
2022/3期 期中平均レート（US$）	1ドル　112.87円
為替感応度（US$） ※1円変動による影響額（年間）	売上高　約2億円 営業利益　約1.5億円
2023/3期 為替影響額 ※前期比	売上高＋42.1億円、営業利益＋32.9億円 （為替影響を除く：売上高380.3億円、営業利益55.3億円）
海外売上高比率	約80%

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

経常利益の増減分析

（単位： 億円）



Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2023年3月期　セグメント別実績（連結）

（単位： 億円）

		2022/3期 実績	2023/3期 実績	増減
Semiconductor	売上高	159.1	234.3	+47.3%
	売上原価率	56.5%	46.8%	-9.7pt
	営業利益	26.0	65.1	+150.4%
Life Science	売上高	24.7	30.9	+24.8%
	売上原価率	67.0%	56.1%	-10.9pt
	営業利益	-11.8	-6.3	-
Digital Communication	売上高	35.3	37.8	+6.8%
	売上原価率	42.6%	33.1%	-9.5pt
	営業利益	10.6	15.8	+48.9%
Energy Saving Solution	売上高	109.6	119.3	+8.8%
	売上原価率	67.2%	65.6%	-1.6pt
	営業利益	11.2	13.5	+21.3%

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

連結四半期損益実績推移

（単位： 億円）

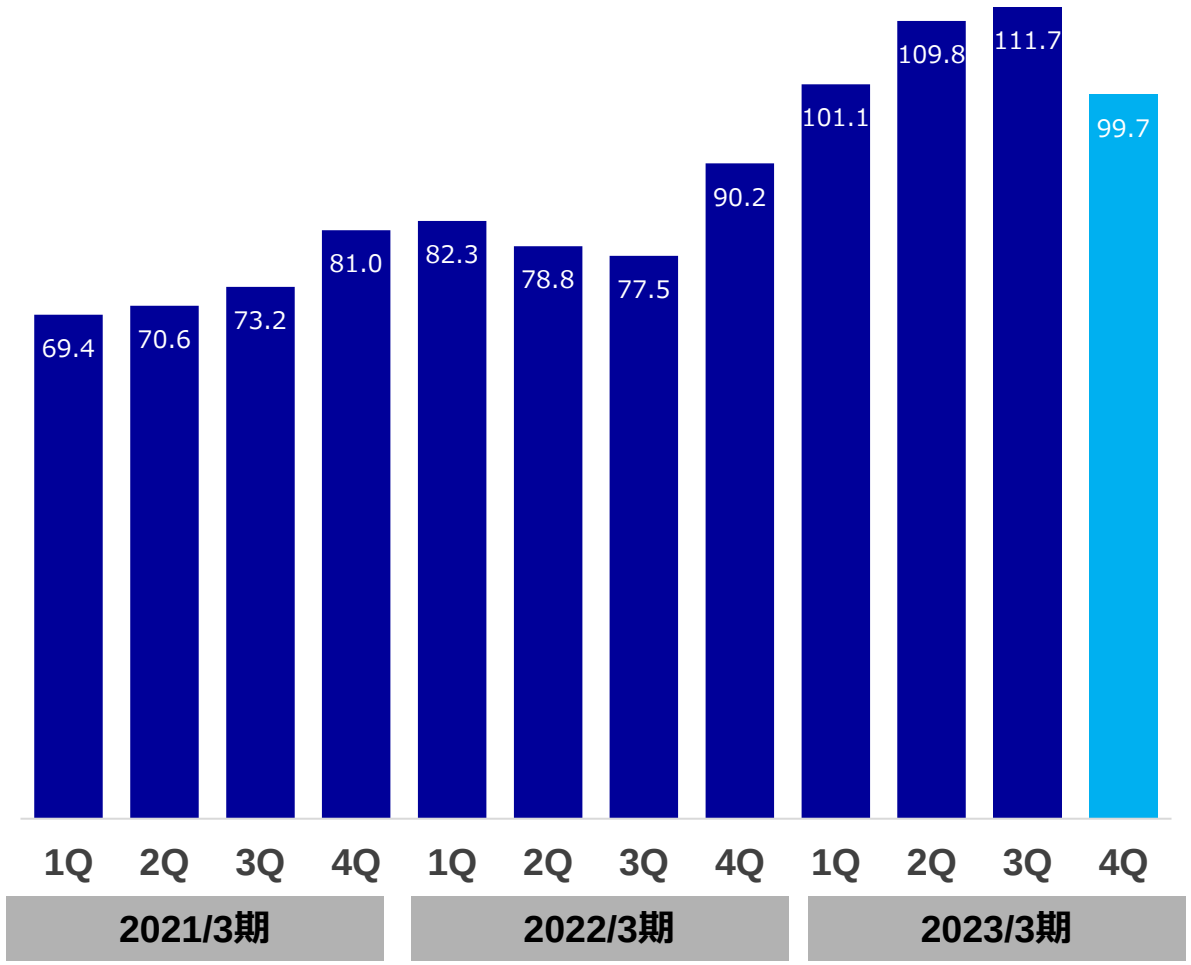
	2022/3期	2023/3期			
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	90.2	101.1	109.8	111.7	99.7
売上原価率	56.8%	53.7%	51.4%	49.4%	52.1%
営業利益	13.8	19.5	23.9	27.0	17.5
経常利益	13.8	21.3	23.6	24.4	18.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	10.8	15.0	2.5	18.7	9.8
1株当り四半期純利益	123.61円	170.44円	29.45円	212.33円	111.74円

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

連結四半期損益実績推移

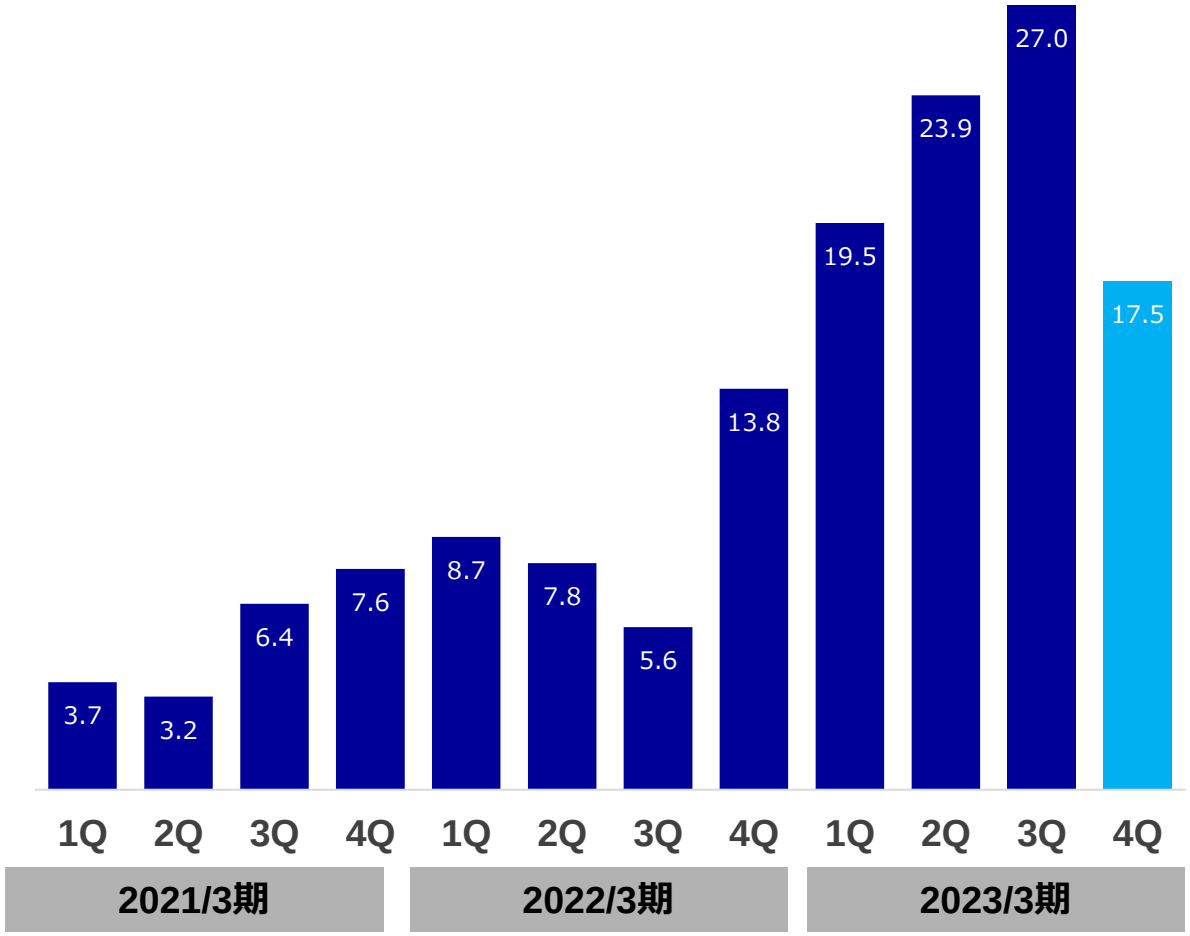
＜売上高の推移＞

（単位： 億円）



＜営業損益の推移＞

（単位： 億円）



Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

セグメント別四半期損益実績推移（連結）

（単位： 億円）

		2022/3期	2023/3期			
		4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
Semiconductor	売上高	48.6	56.6	59.8	64.4	53.3
	売上原価率	52.1%	49.9%	46.3%	45.5%	45.7%
	営業利益	11.3	14.5	16.7	19.4	14.3
Life Science	売上高	6.7	7.9	9.5	7.8	5.6
	売上原価率	58.4%	54.5%	52.7%	54.0%	67.2%
	営業利益	-2.2	-1.0	-0.5	-0.9	-3.8
Digital Communication	売上高	7.3	9.4	9.0	9.6	9.6
	売上原価率	45.0%	38.6%	34.5%	31.1%	28.4%
	営業利益	2.0	3.5	3.8	4.3	4.0
Energy Saving Solution	売上高	27.4	27.2	31.3	29.7	31.0
	売上原価率	67.8%	66.6%	65.5%	62.7%	67.8%
	営業利益	2.6	2.5	3.9	4.1	2.8

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

決算総括

2023年3月期　損益実績　増収増益

- Semiconductor事業が牽引し、前期比で増収増益

（売上高＋28.4%、営業利益＋145.0%、親会社株主に帰属する当期純利益＋82.8%）

Semiconductor事業　過去最高　増収増益

- 半導体需要の調整はあるものの、中期的には増加傾向の見込み

Life Science事業　過去最高　増収増益

- 既存顧客からの受注が好調、今後も堅調な見込み

Digital Communication事業　増収増益

- 光通信関連の光学デバイスは、世界的な半導体不足による顧客の生産調整の影響が改善し、増収
- LED用拡散レンズは、液晶テレビ市場の需要減少が継続し減収

Energy Saving Solution事業　増収増益

- 自動車の本格的な生産回復には至らなかったものの、自動車の生産回復とプリンター需要の回復により増収

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

決算総括

➢ 販売管理費

（単位： 億円）

2022/3期	2023/3期	差 異
97.6	116.2	+18.6

➢労務費　+8.4億円
➢旅費交通費　+1.7億円
➢研究開発費　+6.1億円

➢ 営業外損益

（単位： 億円）

2022/3期	2023/3期	差 異
-1.4	-0.3	+1.1

➢為替差益　1.7億円（2022/3期　為替差益　1.1億円）

➢ 特別損益

（単位： 億円）

2022/3期	2023/3期	差 異
5.8	-21.0	-26.8

2023/3期　実績
➢投資有価証券評価損　14.3億円
➢減損損失　6.9億円（2022/3期　1.5億円）

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2023年3月期　実施施策

- **ストックオプション（新株予約権）の発行**

  割当日：2022年7月19日
  権利行使期間：2025年6月28日～2027年6月27日
  新株予約権の総数：2,942個（294,200株）
  権利行使価額：1株当り3,353円

- **自己株式の消却**

  消却日：2022年8月31日
  消却した株式の総数：3,500,000株

- **サステナビリティに関する取り組み（TCFD提言に基づく報告）**

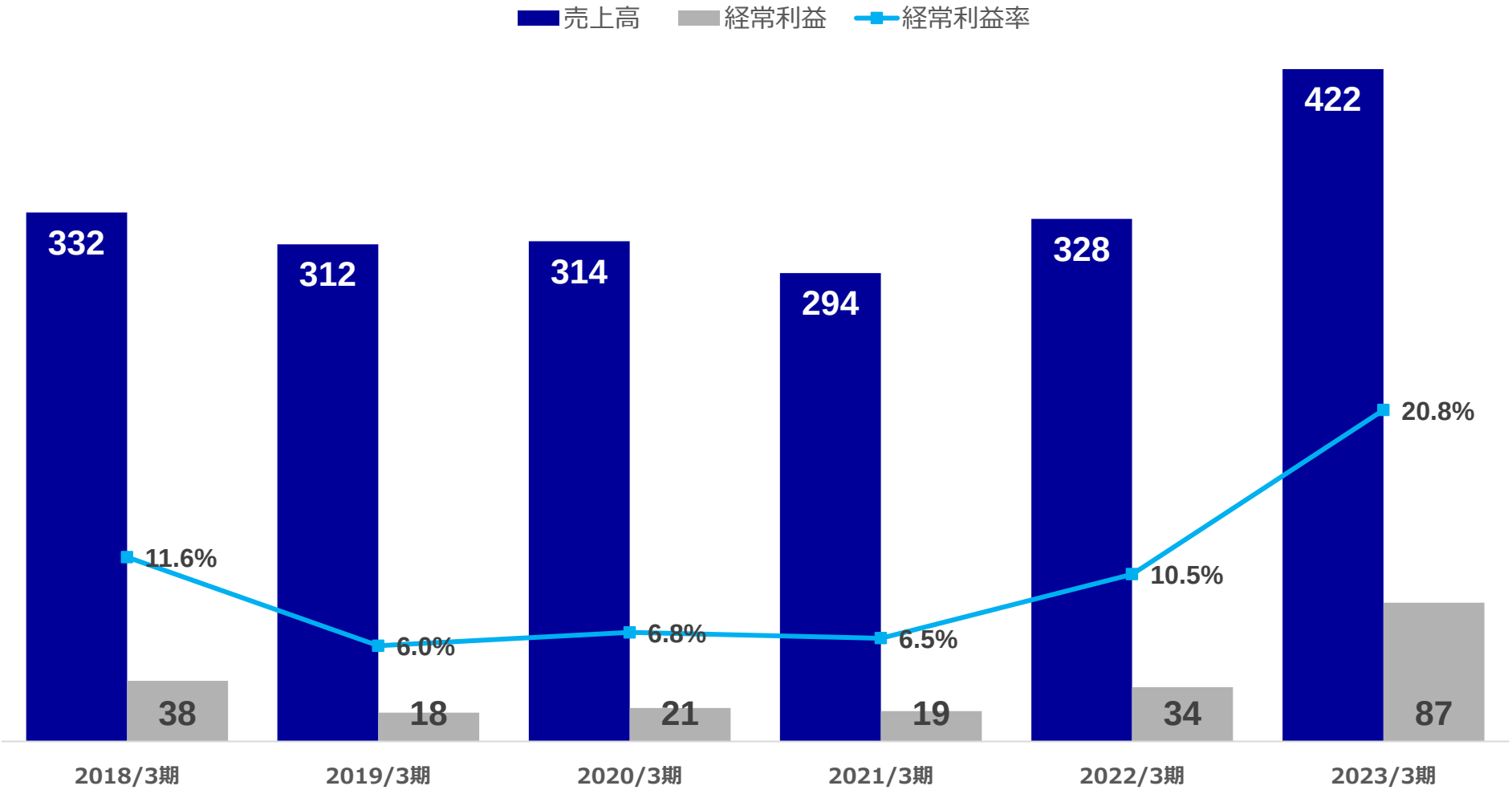
- **株式会社エンプラス半導体機器 事務所移転**

- **京都共創センターの開設**

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

売上高･売上高経常利益率推移

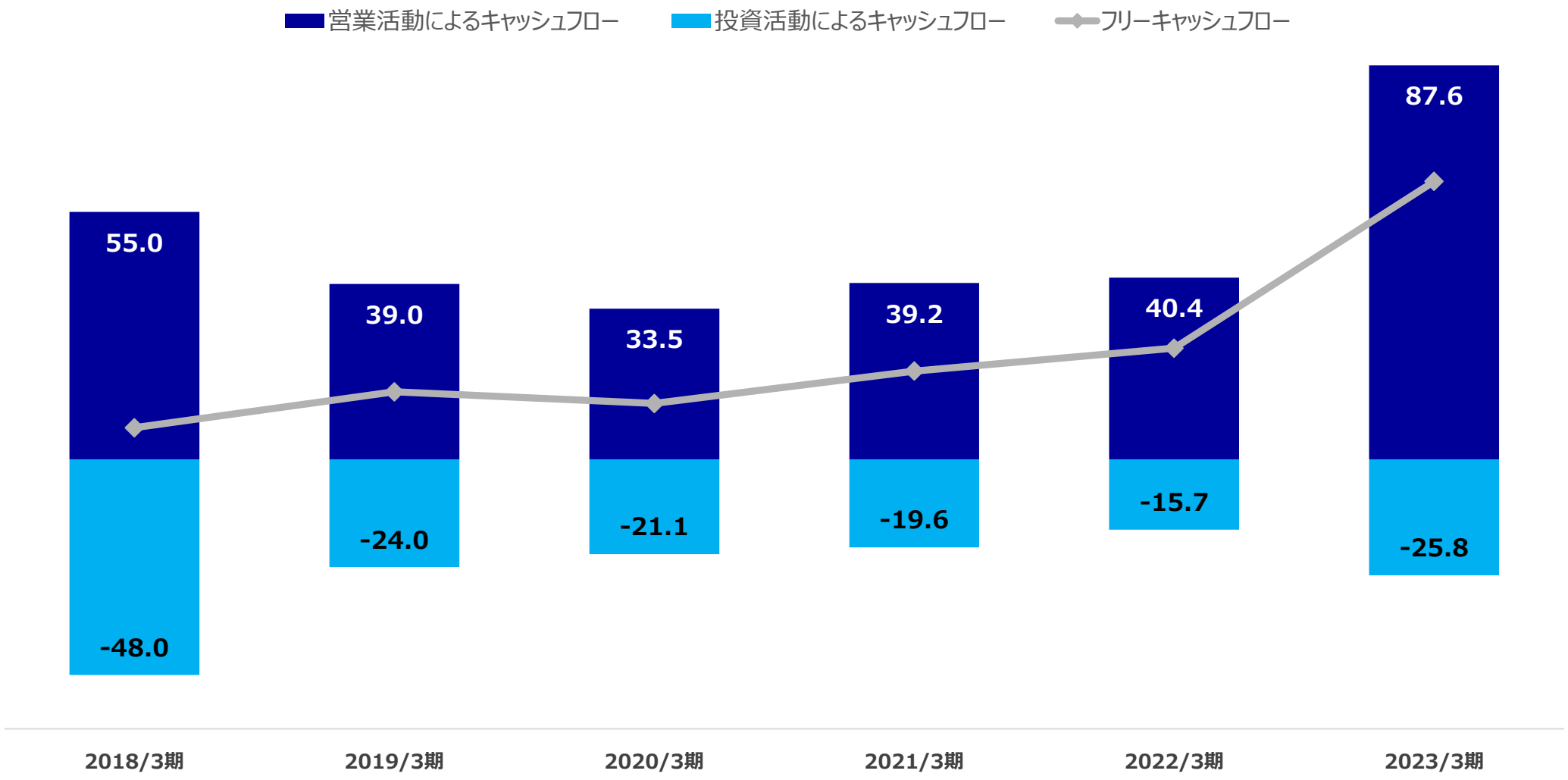
（単位： 億円）



Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

キャッシュフロー

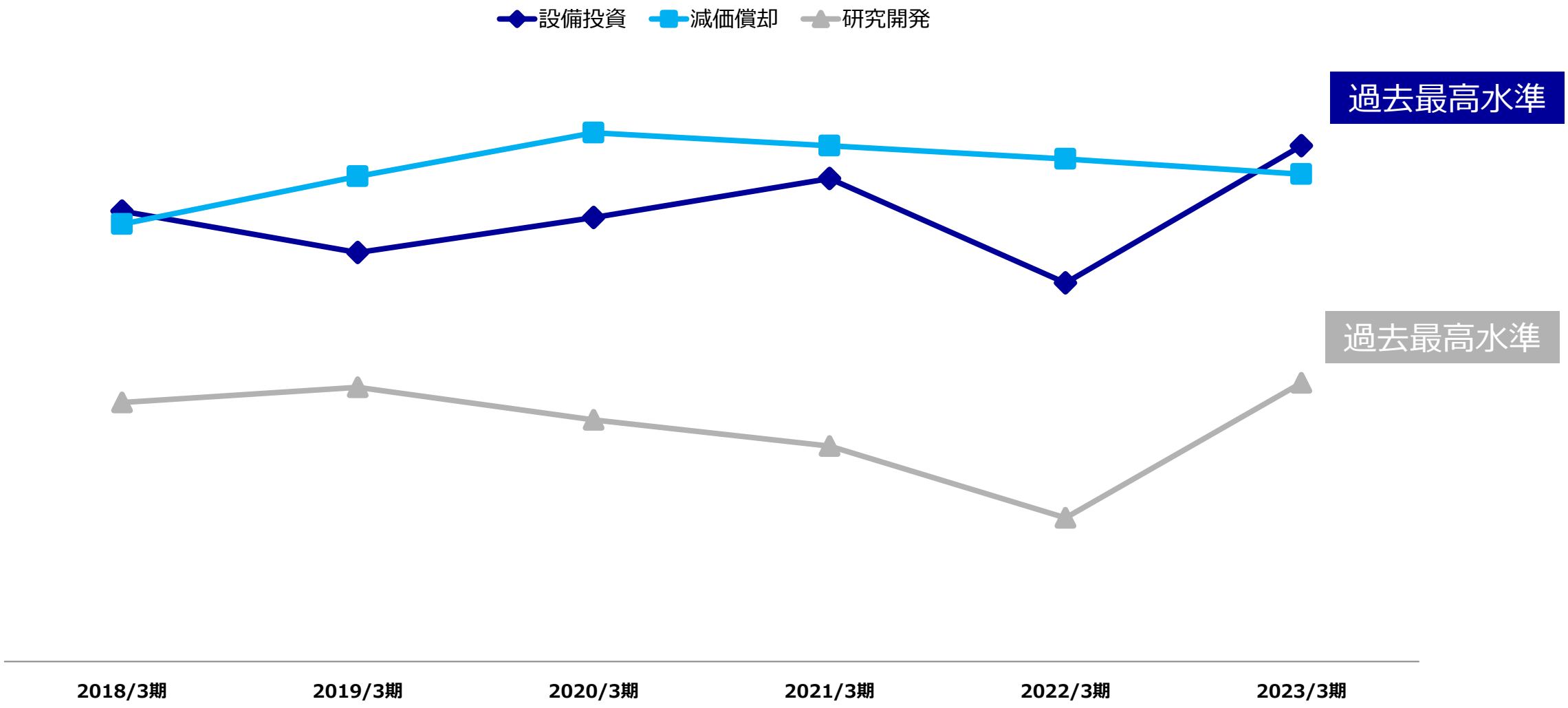
（単位： 億円）



Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

設備投資・減価償却・研究開発（ご参考）

（単位： 億円）



Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2024年3月期　連結業績見通し

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2024年3月期　連結業績見通しの前提

enplas

連結業績

- 事業計画レート（US$）：130.00円（2023/3期のUS$レートは134.95円）
- 積極的な人的投資、開発投資、ビジネスコスト上昇による販管費の増加
  （2023/3期：116億円　→　2024/3期：133億円）

Semiconductor事業

- 半導体需要の調整は上期まで継続する見通し
- 下期以降、当社が注力しているサーバー需要を中心に回復し、為替の影響を除くと前年と同水準の見通し

Life Science事業

- 上期に一部調整は残るものの、前期比6.8%の増加見通し

Digital Communication事業

- 光通信関連の光学デバイスは好調継続もLED用拡散レンズはテレビ市場の低迷が継続し、全体としては前年と同水準の見通し

Energy Saving Solution事業

- 半導体の供給不足解消により自動車生産が回復し、前期比7.2%の増加見通し

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2024年3月期　連結業績見通し

（単位： 億円）

	2023/3期	2024/3期	
	実績	上期計画	通期計画
売上高	422.4	195.0	425.0
売上原価率	51.6%	52.5%	52.1%
営業利益	88.2	27.0	70.0
経常利益	87.8	27.0	70.0
親会社株主に帰属する当期純利益	46.2	19.0	50.0
1株当り当期純利益	523.94円	215.36円	566.74円
配当金	60.00円	30.00円	60.00円

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2024年3月期　セグメント別売上見通し

（単位： 億円）

	2023/3期	2024/3期	
	実績	上期計画	通期計画
Semiconductor	234.3	102.0	226.0
Life Science	30.9	15.0	33.0
Digital Communication	37.8	18.0	38.0
Energy Saving Solution	119.3	60.0	128.0

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2024年3月期　設備投資・減価償却・研究開発（ご参考）

（単位： 億円）

	2023/3期 通期実績	2024/3期 通期計画
設備投資	23.7	40.0
減価償却	22.4	28.0
研究開発	12.8	18.0

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

各事業の動向と事業戦略

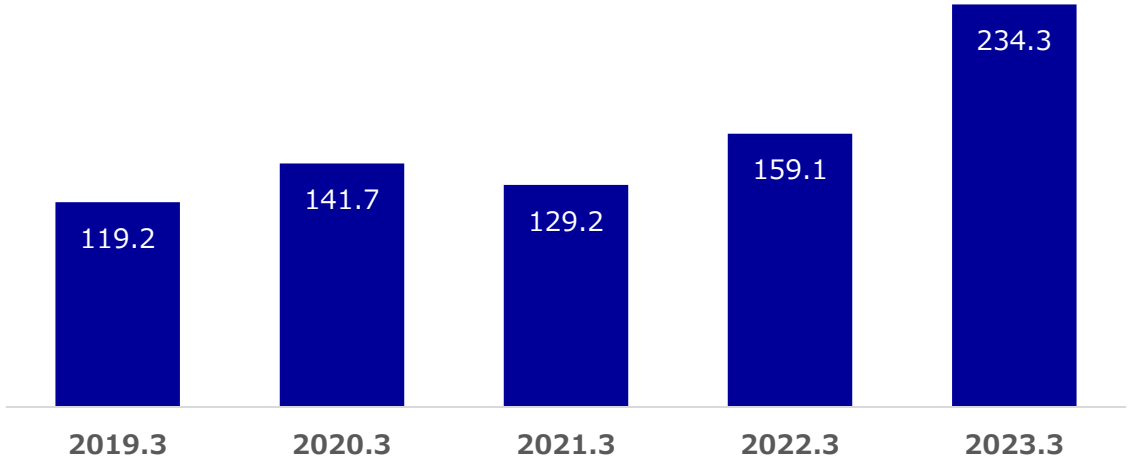
Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

Semiconductor事業

環境	■ サーバー、自動車、モバイルの各用途の需要が高水準を維持 ■ 今後、半導体需要の調整はあるものの、当社が注力しているサーバーや自動車用途の需要は中期的には増加傾向
事業戦略	■ ディマンドチェーン構築 ■ ソリューション開発体制の強化 ■ サプライチェーン強化

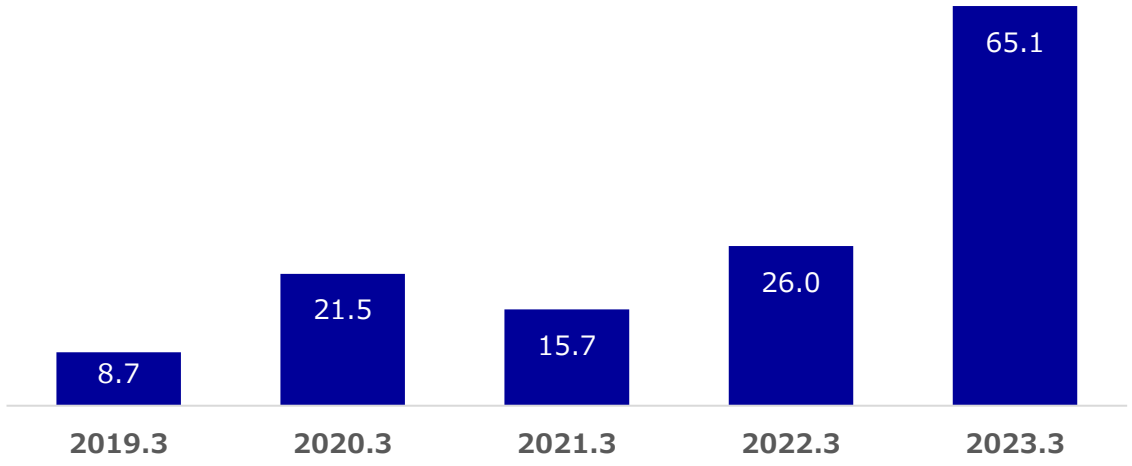
＜売上高の推移＞

（単位： 億円）



＜営業損益の推移＞

（単位： 億円）



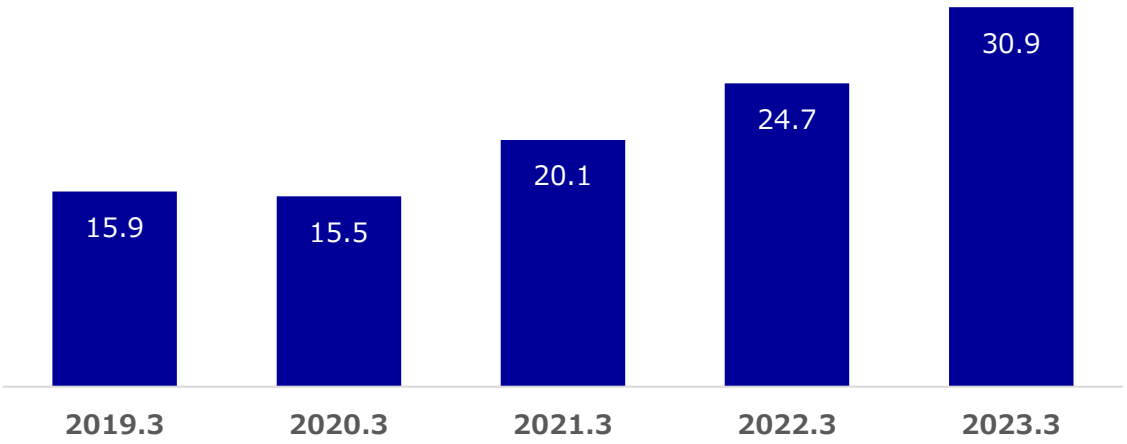
Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

Life Science事業

環境	■ 人々の健康意識の高まりによる遺伝子検査市場の成長期待 ■ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による臨床現場即時検査やホームユースの臨床検査デバイスなどの需要の高まり
事業戦略	■ 新規顧客の開拓と新製品の開発、上市 ■ 市場をけん引する技術開発体制の構築

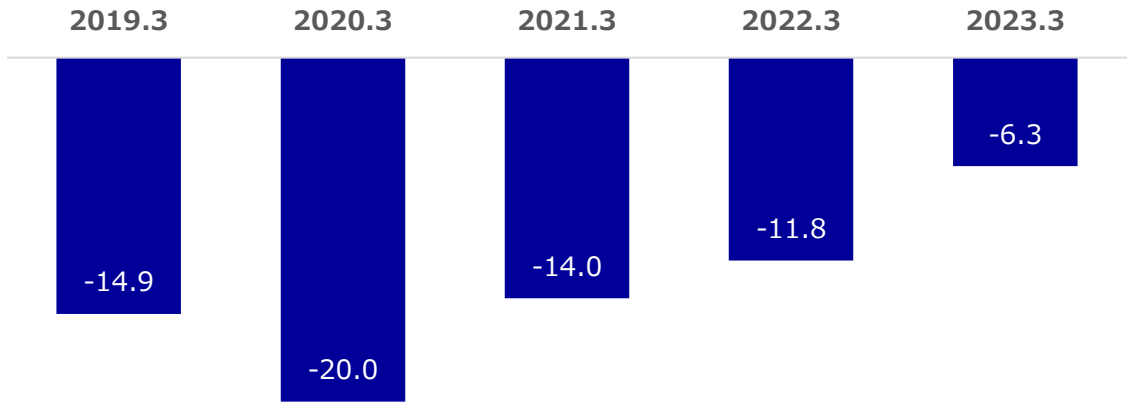
＜売上高の推移＞

（単位： 億円）



＜営業損益の推移＞

（単位： 億円）



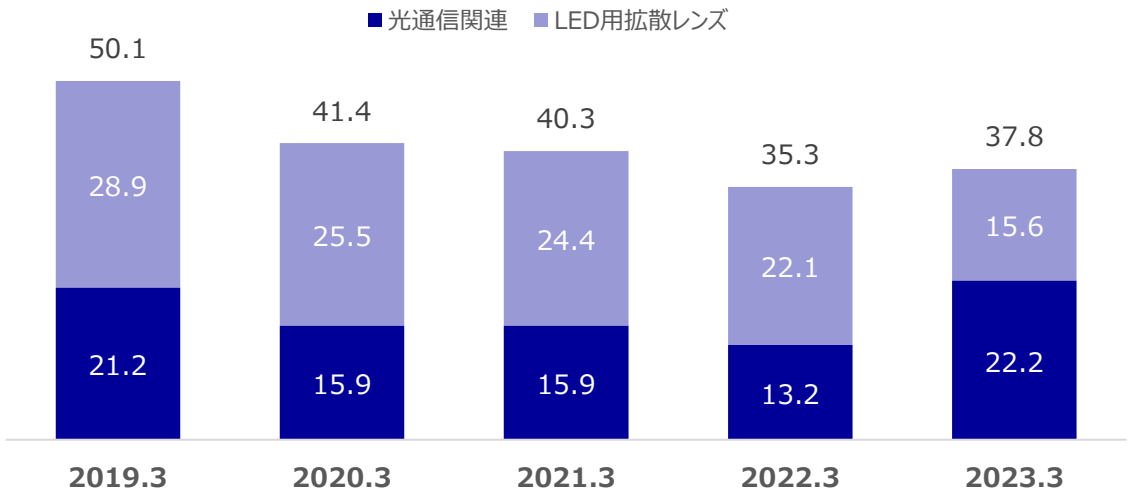
Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

Digital Communication事業

環境	■ 光通信関連は、データトラフィック量の増加に伴い、データセンター需要は拡大基調 ■ LED用拡散レンズは、液晶テレビ市場の需要減少を受け低迷
事業戦略	■ 光通信関連はAI用途等のハイエンド領域におけるシェア拡大と新市場への参入 ■ LED用拡散レンズは既存領域の収益性確保と、新ソリューションの開発

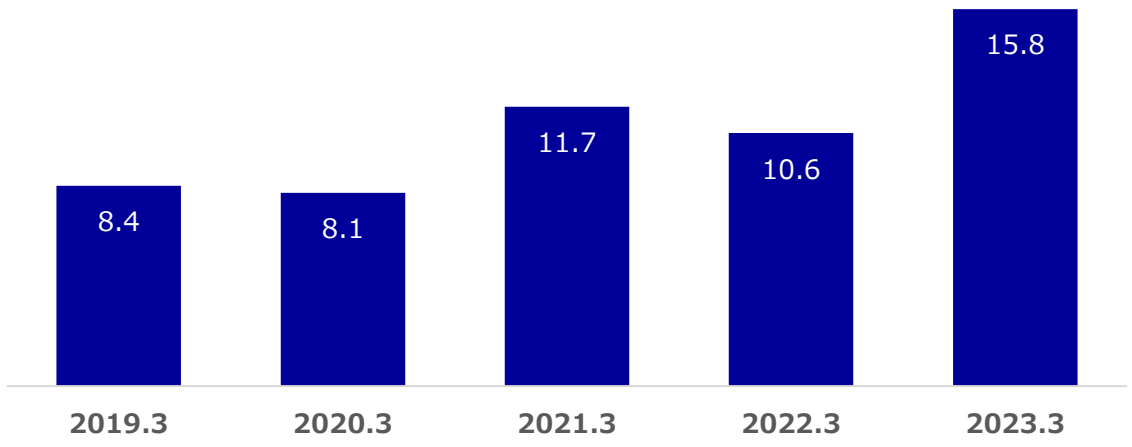
＜売上高の推移＞

（単位： 億円）



＜営業損益の推移＞

（単位： 億円）



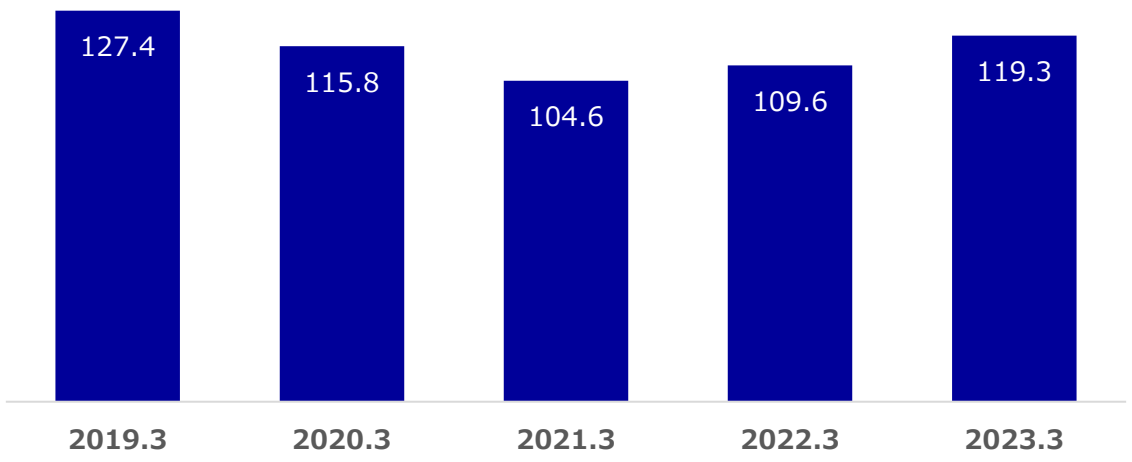
Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

Energy Saving Solution事業

環境	■ 自動車市場は経済活動の再開やEV化への流れが加速し、需要は拡大傾向 ■ 自動車関連とOA関連は、世界的な半導体不足や部品の調達難は解消傾向も、自動車は本格的な生産回復には至らず
事業戦略	■ 欧米中を中心としたEV需要の取り込み ■ 低騒音、高効率ギヤソリューションビジネスでの成長

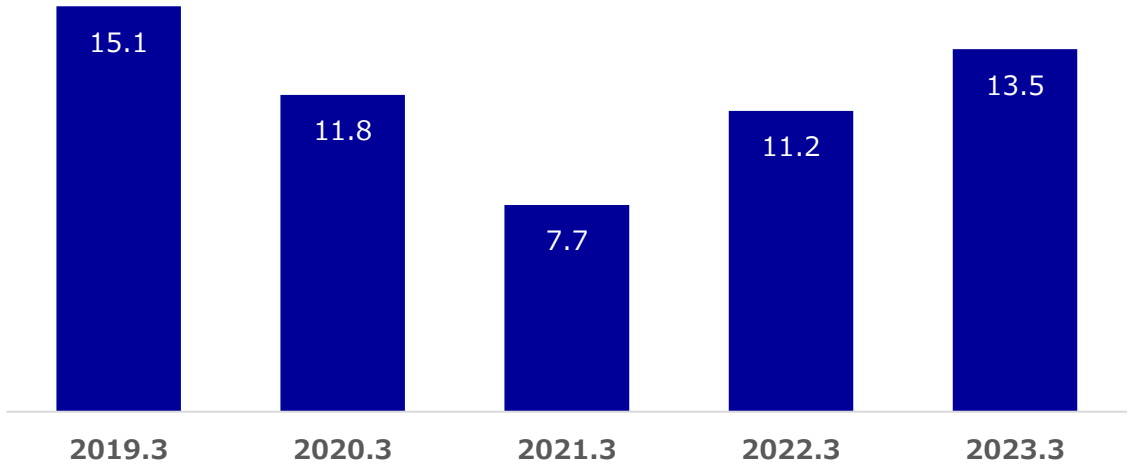
＜売上高の推移＞

（単位： 億円）



＜営業損益の推移＞

（単位： 億円）



Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

株式会社エンプラス（6961）

経営方針説明会

https://www.enplas.co.jp/

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

Copyright ©2023 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved